



東洋学園創立 90 周年・前身校開校 100 周年記念シリーズ 4

創立期の 東洋女子歯科医専 Ⅱ 展

(旧制東洋女子歯科医学専門学校)

— 初の女子歯科医専、女子初の文部大臣指定校 —

1921 ~ 1926

観覧・解説書(本文 44 頁) 無料

2017 年 5 月 22 日(月) ▶ 11 月 17 日(金)

月~金(平日) 9:30~16:30

*8/10~18・30 休館

2016 年 創立 90 周年 / 2017 年 前身校開校 100 周年

東洋学園史料室

常設展 通年公開

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-26-3

東洋学園大学 本郷キャンパス 4 号館 6 階

TEL. 03-3811-1783 (広報室) / 03-3811-2840 (史料室) / URL <http://www.tyg-archives.jp/>



明華女子歯科医学専門学校から文部大臣指定・東洋女子歯科医学専門学校へ

総力戦となった第一次世界大戦で女性が労働力として動員された欧米諸国の影響、大正自由主義の空気を反映し、大正期は日本でも女性の社会参加が進み始めた時代です。主要交戦国は科学戦を経験し、その影響を受けた日本の女子教育も良妻賢母主義から科学的教育の重視へと変化が生じていました。1919（大正8）年から1940（昭和15）年の間に設立された府県立（旧制）専門学校8校のうち6校、私立57校中28校が女子専門学校です。

また、57校の私立専門学校の内、医歯薬系が20校を占め、医学・歯科教育も大きな転機を迎えていました。明治期の私立医学校は学歴を問わない医術開業試験・同歯科試験の受験予備校でしたが、1903（明治36）年の専門学校令と1906（同39）年の医師法・歯科医師法、（文部大臣）指定規則は、私学を高等教育に取り込む一方、基準に満たないものを淘汰しました。歯科における検定から高等教育（専門学校）への制度転換は大正末に完了します。医学教育は1918（大正7）年の大学令により、私立大学、単科大学で行うことも可能となりました。

本学の創立はこのような女性の社会進出、高等教育の普及、医学・歯科教育の水準向上という、三つの大きな流れの中に位置づけられます。本学の前身、明華女子歯科医学講習所は検定試験の受験予備校として1917（大正6）年9月12日に開校し、翌1918（同7）年に各種学校の明華女子歯科医学校として認可されました。

今期は1921（大正10）年末の専門学校昇格と財団法人設立から、関東大震災の被災と復興を経て、1926（同15）年11月4日の文部大臣指定認可と「校風刷新」「東洋」改称まで、激動の5年間をとり上げます。



上) 1930（昭和5）年度入学志願者用『学校一覧 文部大臣指定 東洋女子歯科医学専門学校』

歯科教育における女子専門学校認可と指定認可の日本初を謳った。写真は老岐坂通りから撮影した1928年竣工校舎。

表) 1922（大正11）年の明華女子歯科医学専門学校昇格後第1回入学生。卒業時に東洋女子歯科医専指定後1回生となる。校舎は震災前。老岐坂通りは震災後の開通で、明華時代の校舎は老岐殿坂（大横丁）に対し北面していた。

展示

- ・東洋女子歯科医専指定後4回生（明華時代の1914年入学生）が実習で使用した歯科用器具とデンタルボックス（表下写真）
- ・文部大臣指定認可書 1926（大正15）年11月4日付
- ・現存する指定後1回生の歯科診療所兼住宅（写真 昭和3年1月開業 香取市佐原）
- ・検定制度における女性の医術開業歯科試験合格証（複製 明治40年） など

アクセス

- 東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅から徒歩5分
- 都営地下鉄三田線 水道橋駅から徒歩5分
- JR中央（総武緩行）線 水道橋駅から徒歩7分
- 都バス 都02（大塚駅前⇄錦糸町駅前） 真砂坂上から徒歩3分
- 同上 69（小滝橋車庫⇄上野公園） 同

